教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書	
数学	数学B	2	3	全科	選択	最新数学 B 数研出版	

1. 学習の到達目標

ベクトル,数列または確率分布と統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	数学的な見方や	数学的な技能	知識・理解	
		考え方			
評価の規準	ベクトル、数列ま	事象を数学的に考	ベクトル、数列ま	ベクトル、数列また	
	たは確率分布と統	察し表現したり,	たは確率分布と統	は確率分布と統計	
	計的な推測に関心	思考の過程を振り	計的な推測におい	的な推測における	
	をもつとともに,	返り多面的・発展	て、事象を数学的	基本的な概念,原	
	それらを事象の考	的に考えたりする	に表現・処理する	理・法則などを体系	
	察に活用して数学	ことなどを通し	仕方や推論の方法	的に理解し、知識を	
	的論拠に基づいて	て、ベクトル、数	などの技能を身に	身に付けている。	
	判断しようとす	列または確率分布	付けている。		
	る。	と統計的な推測に			
		おける数学的な見			
		方や考え方を身に			
		付けている。			
評価の方法	出席状況、授業態度、学習の取り組み状況、課題・宿題・ノートなどの提出				
	況、定期考査、小テストなどを総合的に判断して評価します。				

3. 教科からのメッセージ

ベクトルでは力と力が合わさったり、ぶつかったりしたらどうなるかを考えます。また、数列では映画や本で流行っていた「ダヴィンチ・コード」でもフィボナッチ数列として登場しました。数字がある規則に従って並ぶことで数学的に考えることが出来ます。内容としては難しいところもありますが、それだけ、自由な発想や論理的思考力が身に付くのではないかと考えます。

4. 年間指導計画

【数学B】	指導項目	進度
第1章	第1節 ベクトルとその演算	4月
平面上のベクトル	1 ベクトル	4 月
	2 ベクトルの和	
	3 ベクトルの差	
	4 ベクトルの実数倍	5 月
	5 ベクトルの成分	0 / 1
	6 ベクトルの成分と演算	
	7 ベクトルの内積	
	8 ベクトルの平行・垂直	6月
	9 内積の性質	0 / 1
	第2節 ベクトルと平面図形	
	10 位置ベクトル	
	11 ベクトルと図形	7月
	12 ベクトル方程式	, ,
第2章	1 空間の座標	
空間のベクトル	2 空間のベクトル	
	3 ベクトルの成分と演算	
	4 ベクトルの内積	
	5 位置ベクトル	
	6 空間図形への応用	
第3章	第1節 数列とその和	9月
数列	1 数列	
	2 等差数列	10月
	3 等差数列の和	
	4 等比数列	11月
	5 等比数列の和	
	6 和の記号Σ	12月
	7 自然数の2乗の和	
	8 いろいろな数列の和	1月
	9 階差数列	
	第2節 漸化式と数学的帰納法	2月
	10 漸化式と一般項	
	11 数学的帰納法	3月